

カンボジア コンポンチュナン太陽光発電事業（PF融資）



カンボジアで前例の少ない大規模太陽光発電事業へのプロジェクトファイナンス方式での融資を通じて、増大する電力需要及び気候変動緩和に貢献

事業概要

カンボジア中部コンポンチュナン州において、太陽光発電所の建設・運営を行うことにより、増大する電力需要への貢献及び再生可能エネルギーの利用促進を図り、もって同国の持続的な経済発展及び気候変動の緩和に寄与するもの。

インパクト

1. 旺盛な電力需要に太陽光発電で対応

電力需要が年平均18.0%で増加するカンボジアで、同国最大規模（60MW）の太陽光発電事業を実施し、増大する電力需要に応える。また、東南アジア地域で最も安価な3.88cent/kwhで売電することにより同国の電力料金低減にも寄与。

2. 民間事業者による後続案件への呼び水効果

JICAを含む開発金融機関がモデル案件としてプロジェクトファイナンスによる融資を提供することで、同国再エネ分野への投資呼び水効果が期待される。

3. ASEAN海外投融資イニシアティブに整合

ASEAN地域内の膨大なインフラ需要に応え、経済成長を促進。また、クリーンエネルギーで気候変動対策・SDGsの達成に貢献。

